第 29 回ジュニアセッションにおける、発表に関する注意事項について

2026 年 11 月 4 日

日本天文学会ジュニアセッション実行委員会

第 29 回日本天文学会ジュニアセッションは、現地会場と Zoom を利用したオンライン発表による、ハイブリッド形式での開催となります。すべての発表、発表資料は、インターネットという公の場に配信、掲示され、多くの方が視聴することから、発表には通常に比べより慎重な配慮が必要です。

以下に、ジュニアセッション実行委員会が懸念する、発表に関する注意事項を示します。研究指導者の先生方は、学校の方針との整合性を確認した上で、特に下記 2.については、発表する生徒の保護者の承諾を得てください。提出されたポスター・発表資料については公開予定の 3 月 9 日(火)までに、また現地発表者については参加者名簿の提出までに、これらの点について確認・承諾が済んでいると見なします。万が一のトラブルの際には、ジュニアセッション実行委員会・日本天文学会は責任を負えないことをご承知おきください。

1. 個人情報の管理について

発表者個人の住所、電話番号、メールアドレス、SNS などの個人情報、あるいはそれを推測可能な情報を発表資料（ポスター、スライド、動画）に掲載しないでください。

※ 発表者氏名と所属校・学年については、予稿・プログラム等で公開されます。

2. 「顔出し」「声出し」について

発表資料に発表者の顔が分かる写真等を掲載すること、また動画や質疑応答での顔出し、声出しについては、発表がインターネットを通じて広く公開されていることを充分認識してください。動画や質疑応答で発表者の顔が映る、また発言する(声が流れる)ことについて、保護者の

承諾を確実に得てください。これらについて問題がある場合は、実行委員会までご相談ください。また、発言の内容についても多くの方が視聴していることを意識してください。

3. 著作権について

発表資料に、参考文献や他者の研究内容を引用する際には、著者、書名、URL など引用元を同定できる情報を明記することが必要です。他者の作成した画像の掲載等についても、出典、クレジットを必ず書いてください。通常、学術成果として発表される図やグラフ、表の引用は、引用元の明記をすることで利用が可能ですが、一般的な画像・イラスト等については、利用の許諾手続きが必要なものや、利用にあたっての制限がある場合がありますので、引用元の利用規約を十分に確認してください。

なお、ジュニアセッションの現地･オンラインによる聴講案内は、発表者、発表者の関係者の他、日本天文学会のメーリングリスト、天文教育関係者のメーリングリスト、ジュニアセッション HP において行います。参加に際しては発表者も含め事前の登録を行っていただきます。参加者によるジュニアセッションの録画・録音は禁止します。現地会場、オンラインを含め最大 500 名程度の参加を見込んでいます。

発表資料については､ジュニアセッション開催日から 2 ヶ月程度を目処に､公開を終了します。予稿については、永続的に公開します。

最後に、日本天文学会では会員および日本天文学会の行う活動に参加するすべての方に対し、あるべき姿を記述した「行動規範」を制定しました。ジュニアセッションに参加するすべての方は、この行動規範を読み、遵守をお願いします。

- 日本天文学会行動規範

以上